

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行う取り組みについて、毎月お伝えします。

【歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



阿津賀志山防塁下二重堀地区発掘調査の成果報告

平成 29、30 年度そして令和元年度の 3 か年にわたり、史跡整備に伴う阿津賀志山防塁下二重堀地区の発掘調査を実施しました。

発掘調査では要所に 7 本のトレンチを設定し、二重堀の形状と構造を把握することとしました。その結果、想定できる防塁の幅は広いところで約 40 m、土塁の頂点と堀の底面の差は約 5 m でした。

堀底面は南側に向かって徐々に下がっていることから、標高を下げながら阿武隈川の氾濫原に至ると考えられます。

「吾妻鏡」では阿武隈川の水を防塁に引き入れたとされていますが、堀底の標高からするとそれは困難であったと考えられます。ただし、堀底に堆積していた土は青灰色となっていることから、何らかの水の作用があったと考えられます。

現在どのような作用があったのかを検討するため、化学分析(珪藻分析)を行っています。その結果によっては防塁脇を流れる滑川からの引水などが考えられます。

また、土塁の下からは古代の遺構や遺物が検出されていることから、古代における生活の場であった土地を破壊しながら防塁を築いたことがわかりました。

下二重堀地区は、約 3.2km に及ぶ阿津賀志山防塁の中でも当時の姿をよく残している地区です。発掘調査で得られた成果を生かして、歴史公園の整備を行う予定です。



平成 30 年度 (第 23 次調査) 調査区空中写真



調査トレンチ全景 (内堀～中土塁～外堀・外土塁)

歴史まちづくりインフォメーション

国見町郷土史研究会×国見町歴史まちづくりフォーラム
塚野目『歴史と伝説の里めぐり』
～自然災害の記憶と継承～

参加費無料 事前申込不要

開催日時 11月24日(日) 午前9時30分から正午を予定

集合場所 塚野目集会所(塚野目字金屋43)

※午前9時15分までに集合してください。

準備物 歩きやすい服装・靴の着用、雨具、飲み物

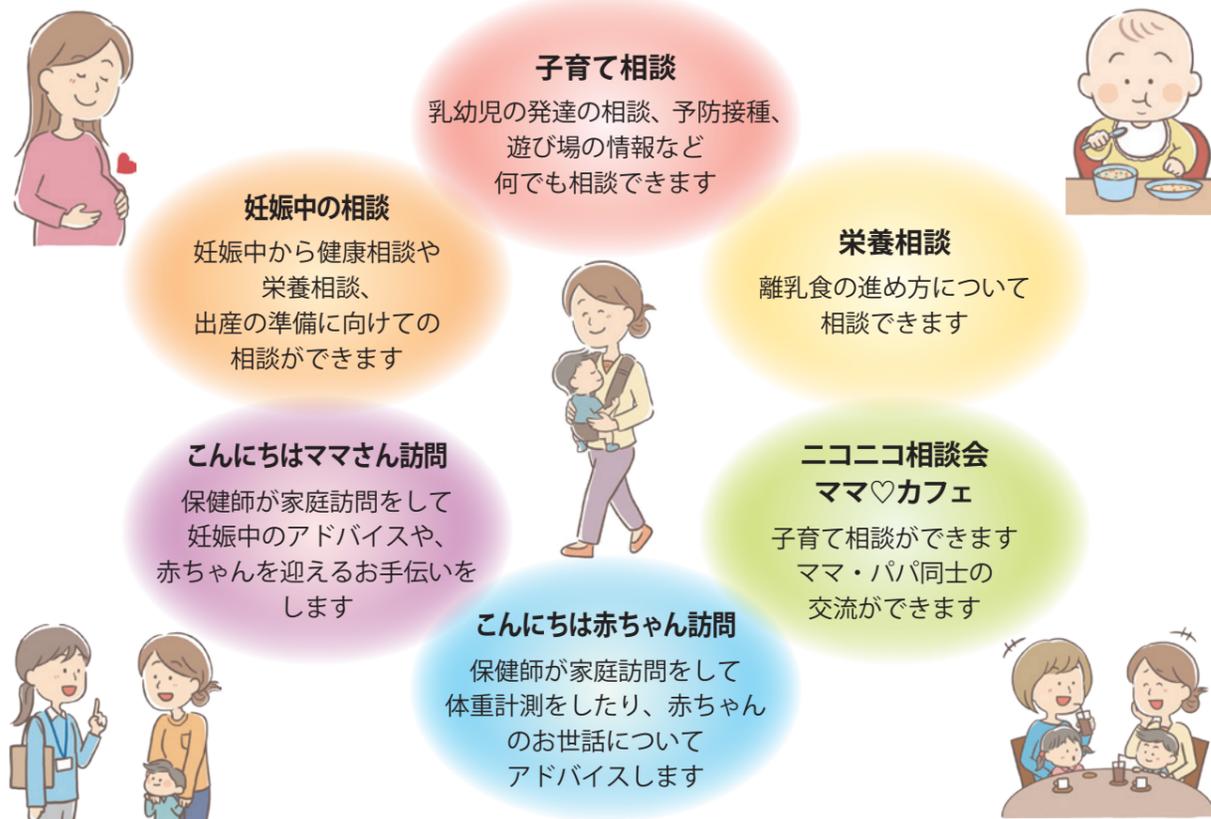


当日は当時の映像もご覧いただけます

子育て世代包括支援センターの愛称が「ももさぼ」に決定

10月1日、保健福祉課内に子育て世代包括支援センター「ももさぼ」を開設しました。
「ももさぼ」は、妊娠期から子育て期までの悩み・質問・相談に「よりそう」「ささえる」「みまもる」場所です。

「ももさぼ」でどんな相談ができるの？



保健福祉課保健係 ☎ 585-2783

齋藤 聡太

高橋 陽樹

紺野 らら

八巻 希空

国見小学校

小さな天才たち